峰山小学校　ほけんだより

みんなげんき

令和７年３月5日

みんな元気！この調子で学年をしめくくろう！

２月は、雪がたくさん降りましたね。寒くても外に出て、雪なげや雪だるまづくりなど、元気に雪遊びをする姿がみられました。

朝の健康観察では、のどの痛みやせき症状の訴えがあったり、発熱や頭痛で欠席する人が少しいますが、インフルエンザなどの感染症による欠席はなく、元気に学校生活をすごすことができています。

今年度もあとわずかとなりました。みんな元気に今の学年を終えられるように引きつづき感染予防に気をつけ、残りの日々を大切にすごしてほしいと思います。

心がザワザワするときは・・・

卒業や進級の季節は、「さようなら」と「こんにちは」がいっぱい。毎日があわただしくて、気もちが落ちつかない人もいるでしょう。

そんな時は、できるだけ自分らしくいられるように、自分なりのリラックス方法でのりきりましょう。

心がほぐれたら、元気に活動する力がきっとわいてきます。

♡おすすめのリラックス方法

- すきな音楽をきく
- おふろにゆっくり入る
- すきな食べものを食べる
- からだを動かす
- 絵をかく

おうちの方へ

心・体・命の学習の参観ありがとうございました

今年度は、１月の授業参観の際に、1～6年生全ての学年で“性に関する教育（心・体・命の学習）”の様子を観ていただきました。

近年、子ども達の性をめぐる社会環境は変化しています。メディアから流れる情報、コミュニケーションツールの進化、SNS を使った性被害、性の多様性とそれをめぐる社会的な壁など…。

このような社会状況の中で、これまでの性や生殖、生命の尊重にとどまらず、ジェンダー平等や性の多様性など、性をめぐるさまざまな側面を取り入れた“性に関する教育（心・体・命の学習）”にしていく必要があると考えています。

授業参観後の保護者感想も参考にさせていただき、よりよい内容にしていきたいと思いますので、今後もよろしくお願いいたします。裏面に学習の様子を載せていますので、ご覧ください。

保護者の方からの感想

子ども達には恥ずかしい内容だったかもしれませんが、家では授業のことを話しながら自然に性教育や体のしくみの話ができました。授業を一緒に受けたからこその会話だったと思います。

性別に関係なく、自分の個性を大切にする考え方は、昔の教え方よりはるかに変わってきているのだと実感しました。

このような考え方ならこれからの時代、自分をもっと好きに、またいろいろな生き方の選択ができるような気がします。

ＳＮＳという使い方次第では悪用されるコンテンツの正しい使い方は、これから必須になることだろうと思いながら聞いていました。

「生理の貧困」という言葉を知っていますか？

「生理の貧困」対策について、裏面に取り上げていますので、ぜひお読みください。

全ての女性が安心してすごせる社会へ

心・体・命の学習の様子（一部）

１年　体の名まえ・プライベートゾーン、おへそってなあに

２年　おなかの中の赤ちゃん

３年　命のはじまり

５年　性被害・SNS 被害から身を守る

６年　性の多様性・自分らしさ

４年

保健の学習を中心に、思春期にあらわれる体・心の変化、二次性徴のしくみ（射精や月経）について学びました。

昨年度より、『命をつくり出す体』という学習をしています。二次性徴の学びを深め、不安や対処の仕方について、男女合同で学ぶ内容です。

‹ねらい›

★二次性徴と命の誕生をリンクさせながら学習することで、自分の体が命を作り出す体に変化していることを理解する。

★体に起こる変化への対処や不安を男女合同で学習することにより、お互いの体を思いやる心育てる。

男女の体をしっかり受け止め、より良い関係を考える時間となりました。二次性徴の学習は、５・６年でも繰り返し行います。男女の体についてしっかり学ぶことが、お互いを思いやり、女性が安心してすごせる社会につながると思います。

「生理の貧困」とは？

近年、『生理の貧困』が話題になっています。新型コロナウイルス感染症の拡大は、女性の雇用や生活に大きな影響をもたらし、もともと存在していた「生理の貧困」の問題が表面化しました。経済的な理由等により、生理用品を購入できないことのみならず、様々な事情が背景にあり、女性の健康や尊厳に関わる重要な課題として、この問題に取り組もうという動きが全国的に広まっています。

「生理の時を安心・安全にすごせるように」という考えのもと、学校のトイレにも生理用品を設置する市町村が増えています。京丹後市においても各小中学校での生理用品等の購入費が予算化されました。

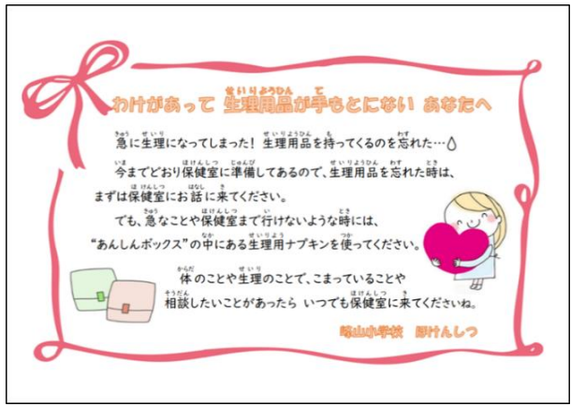
峰山小学校ではこのように取り組みます

１　学校のトイレに生理用品を設置する（各階の女子トイレ）

様々状況や事情により、必要な時に生理用品の準備がない状況に置かれた際の不安やストレスを軽減し、生理の時に安心して学校生活を送ることができるように環境を整えます。

２　生理について正しい知識を深める

保健学習や性に関する教育等で、女性の体や生理について正しい知識を持たせます。

‹トイレ設置のようす›

‹説明カード›